

2023年9月期 第3四半期 決算説明資料

三洋貿易株式会社（証券コード：3176）

2023年8月7日

連結実績

- 通期利益計画に対し、順調な進捗
- 機械資材の寄与により、売上総利益率が上昇。経常利益率は為替差益が前年比減少（▲5.2億円）のため低下
- 通期業績予想は据え置き

(単位：百万円)	2022年9月期	2023年9月期				
	3Q	3Q			通期	
	実績	実績(A)	前期比増減	構成比	通期計画(B) (2022/11/8公表)	進捗率 (A)/(B)
売上高	79,271	91,433	+15.3%	100.0%	128,000	71.4%
売上総利益	12,614	15,441	+22.4%	16.9%		
<売上総利益率>	15.9%	16.9%	-	-		
販売費及び一般管理費	8,407	10,104	+20.2%	11.1%		
営業利益	4,207	5,336	+26.8%	5.8%	6,500	82.1%
経常利益	5,080	5,635	+10.9%	6.2%	6,800	82.9%
<経常利益率>	6.4%	6.2%	-	-	5.3%	-
親会社株主に帰属する当期純利益	3,604	3,732	+3.5%	4.1%	4,500	82.9%
EPS(円)	125.57	129.84	-	-	156.75	-

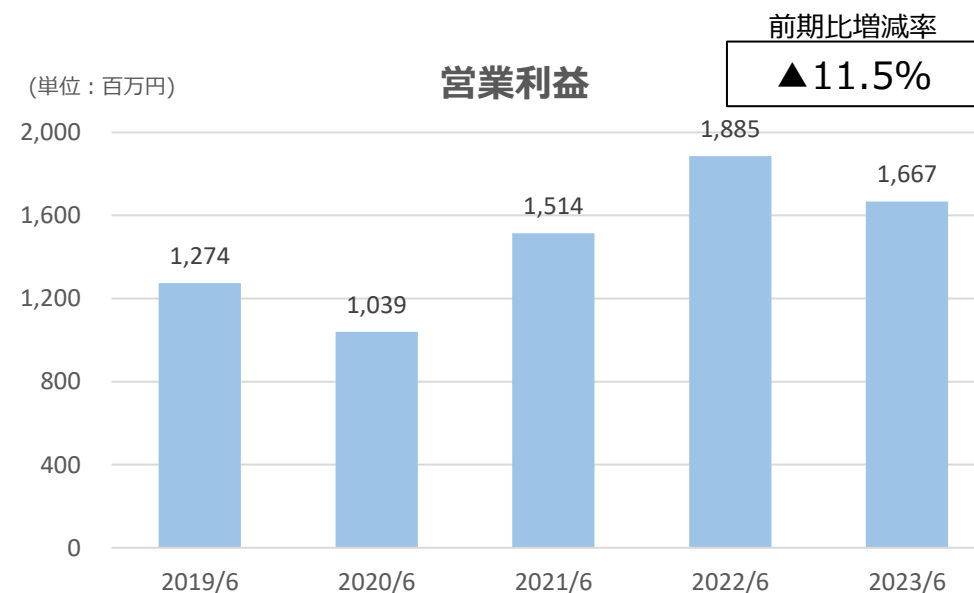
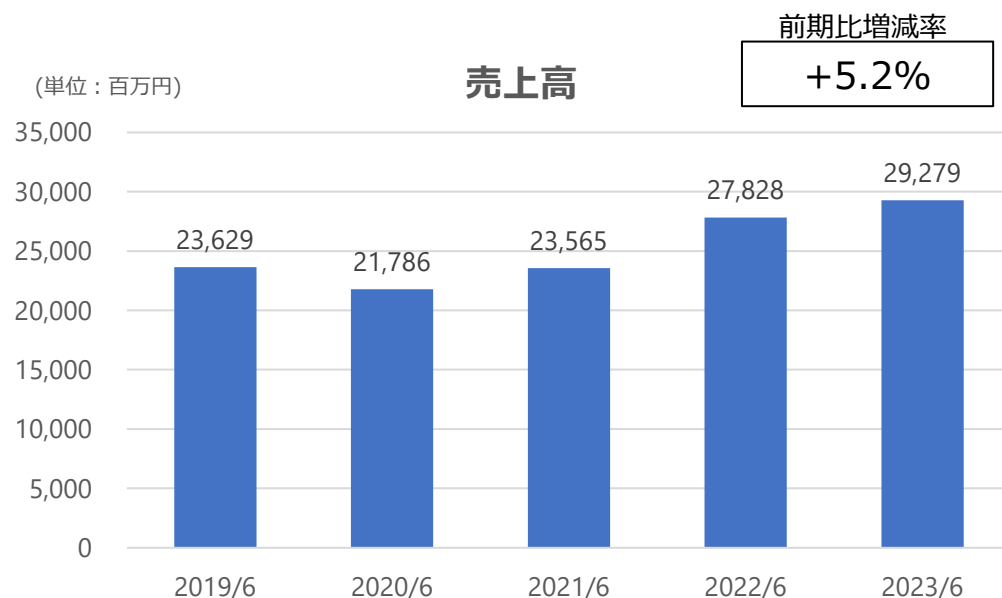
計画進捗率

80%超

化成品セグメント 【ゴム事業部、化学品事業部、ライフサイエンス事業部（マテリアルソリューション：MS）及びグループ会社】



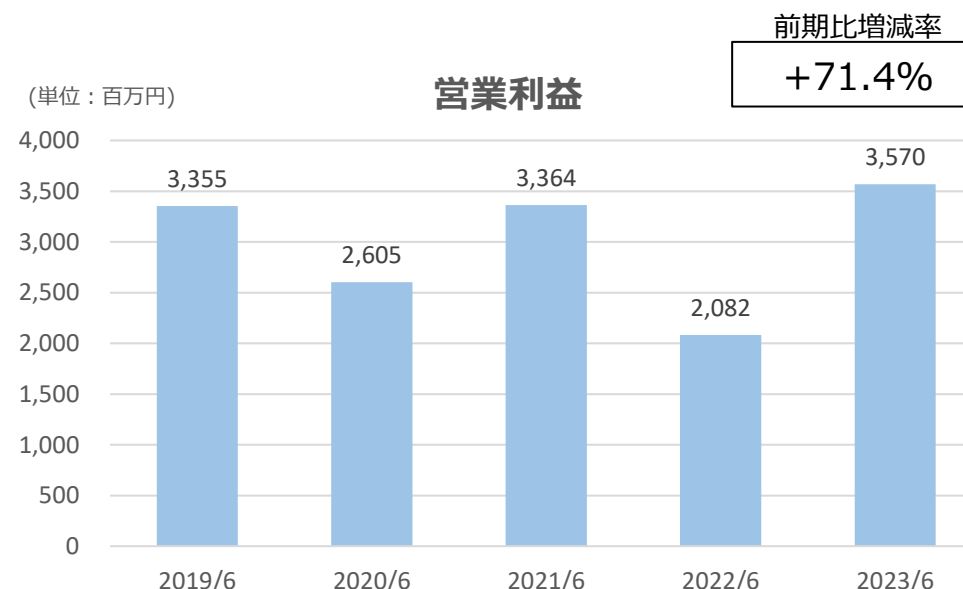
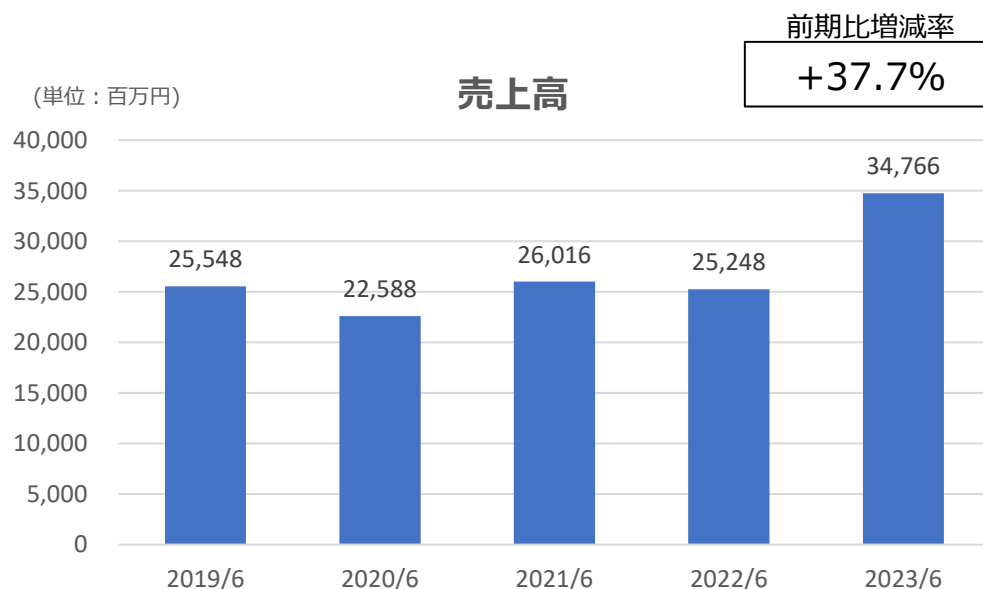
事業部	第3四半期の状況
ゴム	・昨年来の販売単価上昇で、売上は前年比増も、合成ゴム需要と市況の軟化で出荷量は低調 ・円安などによる欧米からの輸入品の仕入価格高騰や一部商材の一時的不調の影響を受け、利益は減少 ・戦略商品/次世代商品の育成・拡販を推進
化学品	・年初に立ち上がった新規取扱商材の貢献により、売上は増加 ・主力商材の一部は、円安による仕入価格高騰の影響を受け、利益は前期並み
ライフサイエンス (MS)	・香料/染料など輸入ビジネスは好調を維持するも、主力の電材、機能性食品原料などの輸出ビジネスが苦戦 ・リチウムイオン電池用関連部材は回復傾向



機械資材セグメント【産業資材第一/第二事業部、機械・環境事業部、ライフサイエンス事業部（科学機器）及びグループ会社】

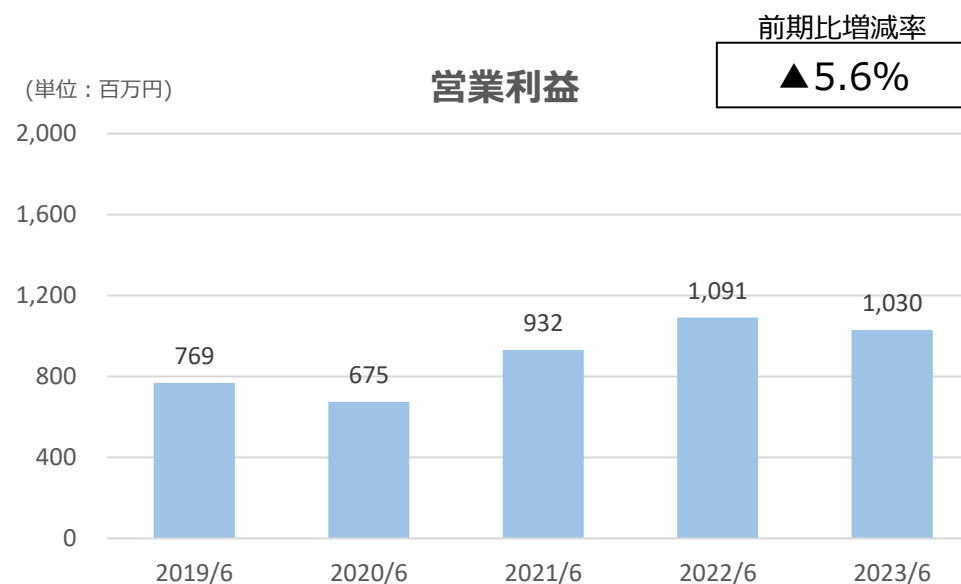
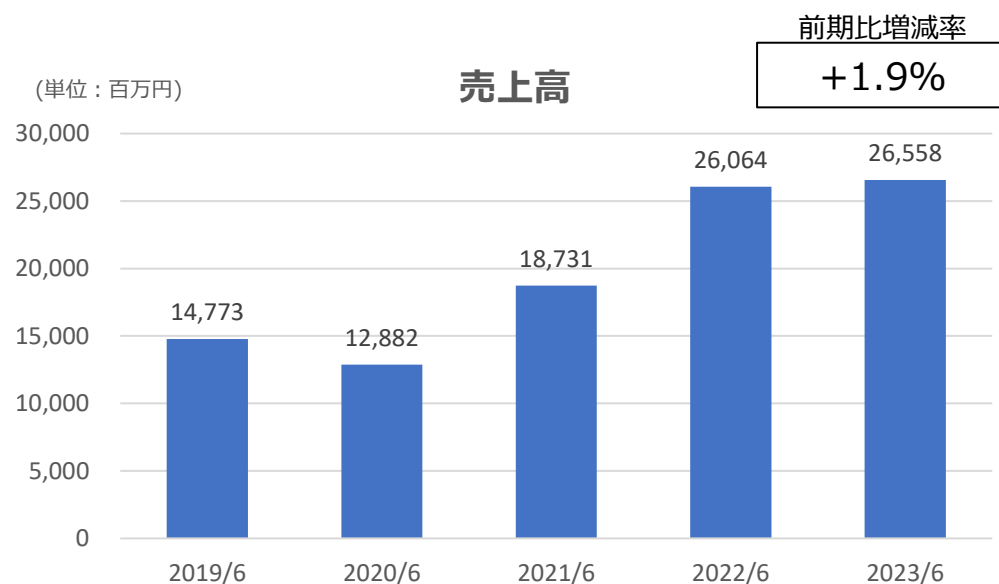


事業部	第3四半期の状況
産業資材	・日系自動車メーカーの生産回復が進み、前年比で売上、利益ともに好調に推移
機械・環境	・飼料加工機器：消耗品は値上げで堅調も、飼料業界全体の不振で本体案件の計上が少なく苦戦 ・木質バイオマス：本体物件の計上なく低調、大型案件の受注に注力 ・コスモス商事：地熱関連機材が堅調 ・ワイピーテック：機能性飼料原料は主力製品の原材料価格の落ち着きから前期比で好調
ライフサイエンス (科学機器)	・例年低調となる4月は想定を超える本体納入があったものの、その後は入荷遅延等で納入が進まず不調 ・スクラムは、前年比で堅調に推移



海外現地法人セグメント【アメリカ・中国・タイ・ベトナム・メキシコ・インドネシア・インド】

事業部	第3四半期の状況
海外現地法人	全体としては売上・利益ともほぼ横這い ・アメリカ ゴム及びフィルム関連商材が堅調、自動車関連部品は低調、アラバマの生産持ち直しに期待 ・中国 自動車関連部品は景況感悪化を受け苦戦、リチウムイオン電池用関連部材は回復傾向 ・タイ 自動車部品が好調も、他商材での販売費増の影響で利益は前期並み ・ベトナム ベトナム工業全体の影響を受け低調 ・インドネシア ゴム好調も、自動車関連商材で特定の取引先向け商品の販売終了が影響し、利益は前期並み



連結貸借対照表

(単位：百万円)

資産の部	2022年9月期4Q (2022.9末)	2023年9月期3Q (2023.6末)	負債の部	2022年9月期4Q (2022.9末)	2023年9月期3Q (2023.6末)
現金・預金	5,879	7,088	支払手形・買掛金	12,767	11,085
受取手形・売掛金等	24,008	22,845	短期借入金	5,893	6,496
棚卸資産	23,125	23,973	その他流動負債	3,352	3,726
その他流動資産	2,119	2,245	長期借入金	177	158
有形固定資産	3,340	3,233	その他固定負債	1,456	1,805
その他固定資産	4,386	6,330	純資産	39,212	42,442
資産合計	62,859	65,715	負債純資産合計	62,859	65,715

【ポイント】

- 売上債権・在庫管理を強化し、キャッシュフロー改善に注力

	2022年9月期4Q (2022.9末)	2023年9月期3Q (2023.6末)
有利子負債比率	15.7%	15.8%
自己資本比率	61.7%	63.9%

算出方法 有利子負債比率：有利子負債（※1：リース債務除く）÷自己資本（※2）
自己資本比率：自己資本÷期末総資産

（※1）有利子負債＝短期借入金＋長期借入金

（※2）自己資本＝純資産－新株予約権－非支配株主持分

IRに関するお問い合わせ先

三洋貿易株式会社 経営企画部長 難波 嘉己

電話：03-3518-1052 e-mail：ir@sanyo-trading.co.jp

将来見通し等に関する注意事項

本資料につきましては投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません。

本資料における、将来予想に関する記述につきましては、目標や予測に基づいており、確約や保証を与えるものではありません。また、将来における当社の業績が、現在の当社の将来予想と異なる結果になることがある点を認識された上で、ご利用ください。

また、業界等に関する記述につきましても、信頼できるとされる各種データに基づいて作成されていますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。

本資料は、投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、お客様ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、当社はいかなる場合においてもその責任は負いません。